



1学期もあと3週間… 体調に気をつけて1学期をしめくくっていこう

先週で期末テストが終わり、いよいよ1学期もラスト3週間ほどになりました。7月12日からの週には三者懇談があります。1学期の学習や学校生活を振り返り、これからの夏休みや2学期に生かしていけたらいいですね。

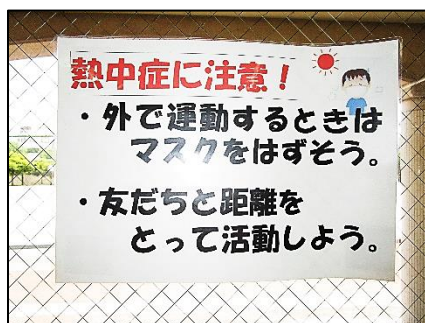
保護者の方には、すでにメールや手紙でお知らせをしましたが、6月21日に大阪府は緊急事態宣言からまん延防止等重点措置に切りかわりました。みなさんの学校生活で何が変わるのかというところ…2点あります。

1. 校外学習や宿泊行事（修学旅行）が実施可能になります

受け入れ先や旅行会社と感染防止について検討したうえでの実施です。ただし、受け入れ先に緊急事態宣言が出ていたり、大阪からの受け入れを拒否していたりする場合は実施できません。

2. クラブ活動は、感染防止対策を徹底したうえで、通常の時間帯で実施できます

これまでは平日の1時間以内だった活動が、平日最長で17時30分まで可能になります（試合、コンクール前に延長する場合があります）。試合やコンクール前に限って実施していた土曜日など休みの日の練習も可能になります（練習試合も含む）。感染リスクの高い活動（近距離で向き合う、大きな発声や激しい呼気を伴う、身体接触があるなど）はしません。ただし、クラブの特性上それらの練習が必要な場合は、試合やコンクール前に限定して実施することがあります。



運動するときはマスクをはずさず

左の写真のはり紙が、先週あたりから下足室に掲示されています。最近気温や湿度が上がって、蒸し暑くなる日が増えてきましたね。この時期、マスクをしての運動は熱がこもって、熱中症になるリスクがぐっと高くなります。

体育の時間やクラブの時間で行われる密にならない運動

は、マスクをはずして行ってください。

また、昼休憩に運動場で遊ぶ時も、密にならない遊びを行い、マスクをはずして体を動かしてください。コロナウイルスから命を守ることも、熱中症から命を守ることも両方大切なことです。運動の時はマスクをはずし、それ以外はマスクを着用する。その切りかえを意識してください。



保健環境委員会がゴーヤを植えました（6/10 緑のカーテンプロジェクト）

保健環境委員の人が毎日水やりをしてくれています。緑のカーテンへゆっくり生長中です。



こちらは正門下にあるヒマワリ。夏にピッタリの花が楽しみです。



十八中生へのメッセージ；学校評議員会より ④

今回は「十八中校区人権教育推進委員協議会」のAさんのメッセージです。

「知る」ことで 排除ではなく共生を

A

十八中のみなさんへ。新型コロナウイルスの影響により、休校になって友だちと会えなくなったり、楽しみにしていた行事が中止や変更になったり、勉強が思うように進まなかったり、日常生活においても多くの制限を受けたり大変だったと思います。

この新型コロナウイルスは、未知のウイルスであることから罹患（りかん）された方や医療従事者の方への差別や誹謗中傷（ひぼうちゅうしょう）などの人権侵害が起きました。

私たちは知らないものに対しては、それを理解し受け入れる前に、まずそれを遠ざけようとしています。知らないことが排除へとつながっていくのです。

そしてそれはコロナ禍に関わらず、通常の人間関係でも起こりうることです。「知る」ということはとても大切なことです。私たちはこの未知なウイルスを知っていくことで、感染予防対策を取り、身を守ることができるようになってきました。

知ることは学校で学ぶ知識だけではありません。多くの本を読み、多くのものに触れ、多くの人と出会い、様々な経験を通して自分とは異なる考え方や物の見方に出会うことでもあります。

今SNS上には多くの情報があふれています。その中でどれが正しくて、どれが正しくないのか、自分にとって本当に必要なものは何なのか、自ら見極（みきわ）め選択していく力が必要になってきます。そしてそのためには、その土台となる知識や経験が必要となってくるのです。そして、なぜ自分とは異なるのかその背景を知り、相手に思いを巡らせる力を身につけてほしいと思っています。

これから先、あなたたちが出て行く社会は多様性に満ちています。自分とは異なることで相手を排除するのではなく、お互いを知り、その違いを認め合い、それぞれが自分らしく共に生きていくためにも、「知る」こと＝「学び」を続けてほしいと思います。

